

## 寄書

問はるゝまゝに

横濱 金澤 信夫

何んですって前口上げ後にして好いから早く話セツて、イヤ僕だツて話さぬ事はないさ、然しそんなにせき給ふな今茶を入れるから、菓子でも喰ひながらゆツくり話すとしよう、美術家たるものはよろしく氣を永くす可しだよ、何？……明朝早くスケツチに行くのだから早く寝るのだから早く話セツて、ナーニいゝさゆツくり遊んで行き給ひ、サーそろ／＼話すとしようかな……聊も僕が水彩畫をしれくり初めたのは確には記憶しては居らんがそをさナ……かれこれ二三年も前だツたろー、元來僕は小さい時から繪といふものに多大なる趣味を拂ツて居ツたのた、よく叔父様の本などへ安い繪具で彩色して叱かられたのを今でもよくおぼへてゐるよ、其の時分は僕の小學校では日本畫をやツて居たけれども僕にはいかに日本畫でも物たりない氣がした、どこかして自然に近い繪を畫きたく思ツて居

たのだ、『イヤ至極最だ』君まぜツかいしてはいかんよ、それではモーやめるよ何？靜かに聽くから其先を話セツて、ヨシそれなら話そう、或時僕は君も知ツてるだろー○○君れ彼れに誘はれて上野の太平洋畫會へ行ツたのだ、ところが實に僕は喜しかツたれ、僕が今までの理想の繪を見る事が出來たのだ、其中でも君の好きな○○先生の水彩畫實に／＼氣に入ツたのさ、それが聊も僕をしてこの道に志しめた動機とでもなツたのだろーよ、それからと云ふものは何にもして水彩畫を習いたいと思ツて居ツたのだ、ところが幸にも或本屋で大下先生の水彩畫乗を見付けたのだ、早速買ツて内容を拜見すると吾等初等者にもわかりやすく親切に一々こまかに説明されてあるのさ、僕は愉快でたまらなかつたよ君も其様な事が有ツたろー君ツ、僕が先程から見て居ると菓子ばかりやらかして居るがそれでも話を聞いているのか？何？聞いてるツて、面白いから其先を話セツてマー待ち給ひ茶でも一杯のんで話すよ、さーそれからと云ふものは晴天なれば毎日曜には屹度寫生に行ツたれ、

寫生と云ふと何んだか大げさの様だが、實に道具と云ツても唯だ安い繪具と筆と日本畫に用ふる筆洗くらいのものさ、何ツ水か？正宗の二合入り空瓶へ入れて持ツて行ツたのだ、然し愉快だれ初めの中は随分失敗したれ、或時は何度か筆を折り紙をさき斷念しようかと思ツた事もあツた、それでも常に僕は自から心を取りなをして再び筆を取り研究する身となツたのだ、其間には随分面白い失敗談もあるよ、今でも僕は其時分の事を思ひ出して獨りて笑ひ度なることとがたくさんあるよ、御蔭様で當今ではヤツと繪らしいものを畫く事が出来る様になツた、實に僕は感謝の念にたへんよ、僕などは小さい時分は身が弱クツて随分親泣せて有ツたが、今ではピン／＼はねすぎてかへツて困るくらいさ、それもこれも皆朝早く起きて寫生に行き、田園の新鮮なる空氣を吸ツた御蔭さ、何ツ？もうれむいから續きは明夜ゆツくり聽くツてそれじやー明の晩は屹度來給い……サヨナラ……